

わがやの にんぎもの

このコーナーでは、市内在住の1歳～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【市長公室・広報広聴係 内線1212】までご連絡ください。



石川 さつき・泰誠ちゃん

泰宏・しのぶさんの長女・長男(高道祖)

ブロックで色々な物を作ったり、絵本を読むのが好きなさつきは、元気いっぱい。

散歩をしたり、三輪車に乗るのが大好きで鳥や花を見ると「あー！」と話してくれる泰誠。

二人仲良く、いつも笑顔でいてね。

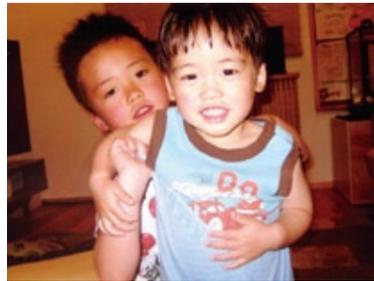


平間 杏奈ちゃん

太・理奈さんの長女(古沢)

いつも元気で笑顔が素敵な我家のアイドル。最近はお人形が大好きで「キュー」ってして可愛がっています。

歩くのも上手になってきて、どこまでも行ってしまい、目が離せません。そんな杏奈ちゃんの成長をこれからも家族みんなで楽しみにしています。



齋藤 有悟・健人ちゃん

篤史・直美さんの長男・二男(下妻乙)

おっちょこちょいだけど、心優しいお兄ちゃん。泣き虫なフリして実は何でも知ってる弟。恐竜と戦いごっこが大好きです。

泣き声、笑い声、叫び声！！ドスン、パタン、ガシャーン！！「うるさーい！！」と怒ってしまう事が多いけれど、こんな時間さえもが私達の宝物です。ずーっと仲良しでいてね。



口頭詩

子どもの純粋な心のつぶやき



しもむら はるひ

5歳8か月(大宝幼稚園)

ねえパパ もういいよ
ねえもついいってばあ
だってそうじぎが
おなかいっぱいって
いってるよ

そうじぎ

【解説】
部屋のそうじをして
いる時のことです。そ
うじぎをかけている
と、はるひが声をかけ
てきました。そうじぎ
がいっぱいになると、
赤く光るランプを見付
けておしえてくれました。
採集 父 霜村 成秀

大宝幼稚園

にぎやかな雨の日

クラスみんなでつくる初めての作品。やさしくふりそそぐ雨は、入園して初めて「はさみ」を使って表現しました。



◀はな組(年中)のみなさん

3色のアジサイにはカタツムリやカエルが集まり、雨の日も楽しそうです。



From SHIMOTSUMA

みんなの ギャラリー

わたしから あなたへ

さわやか
リレー
vol.89

前回登場の遠藤和男さんからの紹介



程塚 洋さん(下妻乙)

定期便に送られてくる月刊紙の表紙絵(中島潔画)毎号ともほのぼのとした明るさ、楽しさが伝わってくる。思わず手にとりたくなってしまう。(ラジオ深夜便)

また、前夜十一時過ぎから始まった「深夜便」午前四時台の「明日への言葉」も捨て難く含蓄のある中味。そしてフィナーレ早朝の音楽にのせて、「今日もすばらしい一日でありますように」というアンカーの声、新しい一日への勇気・希望へとつながり、「ラジオ深夜便」にのめり込んで行く自分を一段と感じている今日この頃です。

有料広告欄

俳句

市民文芸

母の日や白寿の母の記憶力 小竹 善文(五 箇)
国民栄誉賞の師弟の誠五月晴 鈴木 素香(下妻丁)
春の果て江戸の空恋ふ芭蕉像 山本 一步(下妻乙)

短歌

道祖神三々五五に人寄りて 吉原 真子(高道祖)
祈りて帰る宿の道なかな 渡辺 恵美(下妻乙)
ま昼間のカーンと晴れたる空に吹く 小竹 八重子(五 箇)
誘はれて猿島坂東バス詣り 小林 美智雄(唐 崎)
万蔵院の古記に花舞ふ 飯村 八重子(半 谷)
折れし枝も支へによりて蘇へる 坂井 勝美(五 箇)
梅の古木の生命愛しむ 伊東 豊乃(加 養)
明日を待つ鏡のような大代田 稲葉 節子(加 養)
T P P の雲は灰色 神郡 亜佐(高道祖)
風なきに震へて咲ける片栗は 飯村 八重子(半 谷)
悩める吾に声かけるごと 伊東 豊乃(加 養)
風に舞い地面に転がる白き花 稲葉 節子(加 養)
どうだんつつじ散りて庭染む 神郡 亜佐(高道祖)
雪深き会津の里の温泉は 飯村 八重子(半 谷)
一昨日までは猛吹雪とか聞く 稲葉 節子(加 養)
野の道の弥生の筑波に真向へば 飯村 八重子(半 谷)
麓に伸びゆく麦の畝筋 神郡 亜佐(高道祖)

有料広告欄